



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社ラウンドワン 上場取引所 東  
 コード番号 4680 URL http://www.round1.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉野 公彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 佐々江 慎二 TEL 072-224-5115  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 平成29年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切り捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	46,241	8.4	4,269	58.4	4,074	97.5	2,456	153.9
29年3月期第2四半期	42,671	4.7	2,694	21.3	2,063	13.1	967	62.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,508百万円 (764.4%) 29年3月期第2四半期 290百万円 (△48.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	25.79	—
29年3月期第2四半期	10.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	101,483	52,426	51.7	550.32
29年3月期	101,712	50,872	50.0	534.00

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 52,426百万円 29年3月期 50,872百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,891	7.0	8,105	21.3	7,674	31.0	4,276	56.3	44.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	95,452,914株	29年3月期	95,452,914株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	188,033株	29年3月期	186,453株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	95,265,529株	29年3月期2Q	95,268,301株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られるなかで緩やかな回復基調が続き、米国や欧州諸国においても雇用環境の改善から回復傾向にあります。しかしながら、各国政策動向の不確実性や世界的な地政学リスクの高まりにより、国内景気への影響が懸念される等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、人気ヴィジュアル系エアバンド「ゴールドエンボム」とのタイアップイベントの実施やオリジナルグッズの配布、「大人1名に対して小学生1名以下無料キャンペーン」の継続的实施、最新ゲーム機種や最新アイテムの導入等を積極的に行い、来場者の獲得に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高46,241百万円（前年同四半期比8.4%増）、営業利益4,269百万円（同58.4%増）、経常利益4,074百万円（同97.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,456百万円（同153.9%増）となりました。

当社グループは、総合アミューズメント事業の単一セグメントとしているため、セグメント別の業績を記載いたしていません。また、当社が運営する屋内型複合レジャー施設は、お盆期間やお正月期間など長期休暇の多い第2四半期及び第4四半期に売上高が増加する傾向があり、四半期毎で業績の偏りが生じます。なお、サービス別の業績は次のとおりであります。

#### ①ボウリング

「1,000円キャッシュバックイベント」や、「大人1名に対して小学生1名以下無料キャンペーン」の継続的实施等の効果により、前年同四半期に比べて6.2%の増収となりました。

#### ②アミューズメント

新型クレーンゲーム機の導入や、人気映画のキャラクター・グッズ等の景品使用、人気ゲーム機種の導入等を積極的に実施した結果、前年同四半期に比べて10.5%の増収となりました。

#### ③カラオケ

全室大型65インチモニターへの入替や、ランドメニューの変更等を実施した結果、前年同四半期に比べて3.5%の増収となりました。

#### ④スポッチャ

人気アイテム「バランススクーター」の施設エリア拡大や、「エアポリン」の未設置店舗への追加導入等を積極的に実施した結果、前年同四半期に比べて9.9%の増収となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ228百万円減少の101,483百万円となりました。この要因は、未収還付法人税等が387百万円減少、未収消費税等が372百万円減少したこと等による流動資産の減少665百万円と、建物及び構築物が1,478百万円増加、リース資産が1,263百万円減少、繰延税金資産が560百万円減少したこと等による固定資産の増加436百万円によるものであります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,782百万円減少の49,057百万円となりました。この要因は、短期借入金が310百万円増加、一年内償還予定の社債が850百万円増加、リース債務が927百万円減少したこと等による流動負債の増加143百万円と、社債が935百万円減少、長期借入金881百万円減少したこと等による固定負債の減少1,926百万円によるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,554百万円増加の52,426百万円となりました。この要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金が1,503百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月9日に公表しました通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成29年11月10日公表の「第2四半期業績予想と実績との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,197	20,145
売掛金	744	566
商品	380	397
貯蔵品	1,218	1,354
その他	2,891	2,303
流動資産合計	25,432	24,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	70,314	73,085
減価償却累計額	△34,584	△35,876
建物及び構築物(純額)	35,730	37,208
土地	5,736	5,736
リース資産	29,075	28,120
減価償却累計額	△13,872	△14,181
リース資産(純額)	15,202	13,938
その他	18,313	19,846
減価償却累計額	△13,966	△14,519
その他(純額)	4,346	5,326
有形固定資産合計	61,016	62,211
無形固定資産		
投資その他の資産	179	186
繰延税金資産	4,723	4,162
差入保証金	10,063	9,903
その他	296	252
投資その他の資産合計	15,082	14,318
固定資産合計	76,279	76,715
資産合計	101,712	101,483

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	676	527
短期借入金	678	988
1年内償還予定の社債	170	1,020
1年内返済予定の長期借入金	4,748	4,235
リース債務	9,327	8,399
未払法人税等	640	669
その他	5,492	6,037
流動負債合計	21,732	21,876
固定負債		
社債	935	—
長期借入金	9,909	9,027
役員退職慰労引当金	299	261
リース債務	8,646	8,203
資産除去債務	6,257	6,240
その他	3,058	3,445
固定負債合計	29,106	27,180
負債合計	50,839	49,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,021	25,021
資本剰余金	22,638	22,638
利益剰余金	3,007	4,511
自己株式	△330	△332
株主資本合計	50,336	51,838
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△138	△138
為替換算調整勘定	674	726
その他の包括利益累計額合計	535	587
純資産合計	50,872	52,426
負債純資産合計	101,712	101,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	42,671	46,241
売上原価	38,900	40,846
売上総利益	3,770	5,395
販売費及び一般管理費	1,076	1,125
営業利益	2,694	4,269
営業外収益		
受取利息及び配当金	12	8
業務受託手数料	20	23
販売協力金収入	23	21
その他	44	45
営業外収益合計	101	98
営業外費用		
支払利息	294	265
為替差損	408	-
その他	29	28
営業外費用合計	732	293
経常利益	2,063	4,074
特別利益		
固定資産売却益	16	-
受取保険金	66	-
特別利益合計	82	-
特別損失		
固定資産除却損	190	262
減損損失	118	-
災害による損失	68	-
店舗閉鎖損失	232	-
特別損失合計	609	262
税金等調整前四半期純利益	1,536	3,811
法人税、住民税及び事業税	124	591
法人税等調整額	444	763
法人税等合計	568	1,355
四半期純利益	967	2,456
親会社株主に帰属する四半期純利益	967	2,456

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	967	2,456
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△677	52
その他の包括利益合計	△677	52
四半期包括利益	290	2,508
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	290	2,508
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。